



2022年6月2日

各 位

会社名 泉州電業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 西村 元秀
 (コード番号: 9824 東証プライム)

問合せ先

専務取締役兼執行役員管理本部長 成田 和人
 (TEL 06-6384-1101)

業績予想の修正、剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年3月3日に公表した2022年10月期の業績予想を、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

また、2022年6月2日開催の取締役会において、下記のとおり2022年4月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を決議するとともに、2022年10月期の期末配当予想を修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

1. 業績予想の修正について

(1) 通期の連結業績予想数値の修正（2021年11月1日～2022年10月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	100,000	5,300	5,600	3,900	432.41
今回修正予想 (B)	108,000	6,400	6,700	4,600	514.27
増減額 (B - A)	8,000	1,100	1,100	700	—
増減率 (%)	8.0	20.8	19.6	17.9	—
(参考) 前期実績 (2021年10月期)	92,463	4,743	5,004	3,583	387.50

(注) 当社は2022年6月2日開催の取締役会において、自己株式の取得について決議いたしました。

上記の「今回修正予想 (B)」における「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式の取得の影響を考慮しております。

なお、詳細につきましては、本日（2022年6月2日）公表いたしました「自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ」をご覧ください。

(2) 通期の個別業績予想数値の修正（2021年11月1日～2022年10月31日）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	95,000	5,000	3,500	388.06
今回修正予想 (B)	103,000	5,900	4,100	458.37
増減額 (B - A)	8,000	900	600	—
増減率 (%)	8.4	18.0	17.1	—
(参考) 前期実績 (2021年10月期)	86,900	4,250	3,084	333.57

(注) 当社は2022年6月2日開催の取締役会において、自己株式の取得について決議いたしました。

上記の「今回修正予想 (B)」における「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式の取得の影響を考慮しております。

なお、詳細につきましては、本日（2022年6月2日）公表いたしました「自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ」をご覧ください。

(3) 修正の理由

第2四半期連結累計期間の業績は、半導体製造設備向け需要の拡大、自動車・工作機械向け需要の回復、銅価格の上昇に伴い建設・電販向けの売上が増加したことにより売上高、営業利益、経常利益、親会社に帰属する当期純利益が予想を上回りました。

通期の業績予想につきましても、第2四半期連結累計期間の業績が予想を上回ったことに加え、第3四半期及び第4四半期は、FAケーブルにつきましては半導体製造装置、工作機械、自動車設備向けの需要が好調に推移するものと予想され、建設・電販向け電力ケーブルにつきましても同様に新規物件が数多く立上っていることから売上及び利益の見直しを行ったため、それぞれ前回予想から上記のとおり修正いたします。

なお、2021年12月8日に公表いたしました中期経営計画につきましては、現在見直し中であります。

2. 剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正について

(1) 剰余金の配当（中間配当）の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2021年12月8日公表)	前期実績 (2021年10月期 中間)
基 準 日	2022年4月30日	同左	2021年4月30日
1株当たり配当金	60円00銭	50円00銭	40円00銭
配当金総額	542百万円	—	369百万円
効力発生日	2022年7月4日	—	2021年7月2日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 期末配当予想の修正の内容

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回発表予想 (2021年12月8日)		50円00銭	100円00銭
今回修正予想		60円00銭	120円00銭
当 期 実 績	60円00銭		
前 期 実 績 (2021年10月期)	40円00銭	50円00銭	90円00銭

(3) 修正の理由

当社は、安定的な配当を維持することを基本方針として、連結業績、内部留保の水準等を考慮し、総合的に利益配分を判断しております。

第2四半期連結累計期間の業績が、本日発表の「2022年10月期第2四半期決算短信」のとおり堅調に推移したことに伴い、中間配当金を直近の配当予想の1株当たり50円から10円増配の1株当たり60円とすることにいたしました。

また、通期の業績予想も上記業績予想の修正のとおり、好調に推移することが予測されることから、期末配当予想につきましても直近の配当予想の1株当たり50円から10円増配の1株当たり60円とさせていただきますと存じます。

これにより、2022年10月期の年間配当予想は、1株当たり120円となります。

(注) 上記の予想につきましては、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績及び配当は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上